

杜協だより

ONAGAWA

1 JANUARY 2016



『さかなもビックリ！！』

「うみの杜水族館へ行きたい」という高齢者の方々の声もあり、第4回ふれあい交流会は水族館へ行って来ました。136名という過去最多の参加者！水族館では、「あらっ、美味しそうね～」と魚の調理法などがあちらこちらから聞かれ、魚を見る目が女川人ならではのでした。当日は曇り空と肌寒い1日でしたが、水族館・昼食会場、杜の市場と行く先々でお買い物も楽しまれ、みやぎぶらり旅は盛会裏に幕を閉じました。



謹んで新年の お慶びを申し上げます

旧年中は格別のお引き立てありがとうございました。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。



新年を迎えて

社会福祉法人女川町社会福祉協議会
会長の場 登美子

新年明けましておめでとうございます。
皆さまには輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年十二月二十三日には私たちが待ちに待った「女川駅前商業エリア」が開業いたしました。このことも皆さまとともに喜びを分かち合いたいと思います。更に女川町の復興ニュースによると、今年は、石浜地区や桐ヶ崎地区等五地区で災害公営住宅が完成し、また自立再建のための土地の引き渡し等による住宅建設により、新たなコミュニティが誕生してきます。女川町の復興が着々と進んでいることに対し、関係者の方々に感謝と御礼を申し上げます。

本会では、昨年十一月に第四次女川町地域福祉活動計画を策定いたしました。策定にあたり実施した地区座談会等の中で、住民関係において「新たな住環境での顔が見えないことへの不安」「近所づきあいの希薄化」「支援を必要としている人への理解

不足」が、人づくりにおいては「地域の担い手の高齢化や負担増」「自治会役員への成り手不足」「住民の地域への関心の低さ」等の課題が上げられ、多くの住民の方がコミュニティのあり方や地域福祉の大事さを認識されており、その課題解決に向けた取り組みを計画の中に反映させていただきました。

何歳になっても、健康で、生きがいを持って地域の中で自分らしく楽しく暮らすことが、私を含め町民の誰もが目標にされている事だと思います。

本計画には、地域に住む様々な年代のつながりを深めながら、住民同士の支えあい、地域の福祉力を高めるため、住民と社協が一体となって行動していくことを盛り込み、本年四月から皆さまと一緒に地域住民主体のコミュニティづくりを実施していく予定です。今年も皆さまの益々のご活躍と、ご健康・ご多幸を心よりご祈念申し上げます。

皆様の善意に感謝申し上げます。(11月9日～12月8日受付分)

寄附金

(敬称略)

	氏 名	金 額
黄金	女川スーパーおんまえや	10,000円
黄金	丹 野 つぎ子	34,000円
仙台市	株式会社 仙 台 水 産	2,000,000円
東京都	木 村 神 仏 具 店	69,000円
滋賀県	東近江市立船岡中学校生徒会	20,943円

寄附物品

(敬称略)

	氏 名	物 品
石川県	輪 島 市 社 会 福 祉 協 議 会 輪島市災害ボランティアの会	和バッグ



去る11月30日、仙台市「株式会社仙台水産」様より多大なるご寄付を頂戴しました。

仙台市に事務所を構える「株式会社仙台水産」様は、創立55周年を迎え、その創立記念事業の一環として社員の方々が話し合い、総額1,000万円を県内5か所の社会福祉協議会へ寄付することに決められたそうです。

当日は、須田町長にも立ち合いのもと、贈呈いただきました。

ご寄付は、本町の地域福祉の向上の為、ご意志に沿うように有効に活用させていただきます。



左から2人目が 株式会社仙台水産 石森専務

たくさんのかかわりのなかで



11月13日、毎年恒例となる「リンゴ狩り」のご招待を受け、つばくろ会さんと女川原子力PRセンターへ。この日は天候にも恵まれ、バスの中では嬉しさのあまり歌を唄う利用者さんの姿もみられました。

例年は、リンゴやさつまいも、大根のみですが、今回はそれに加え、柿の収穫もできるとあって利用者さんは夢中です。あまりにも美味しそうな柿に、その場でほおばる利用者さん。満面の笑みがこぼれました。

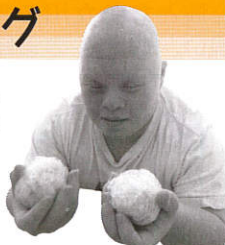
秋の恵みに感謝しつつ、いろいろな方との交流を通して、実りの多い一日を終えることができました。

うみねこ園だより



みんなでクッキング

うみねこ園では1年に数回の調理実習を行っており、利用者さんが協力して作っています。



この日のメニューは、「とん汁」と「おにぎり」です。手際よく準備を進め、お互いに声をかけ合いながらとん汁作りを進めます。

「こんにゃくは小さくしないと喉に詰まらせるからね～」と、食べる方の気遣いもできるようになりました。

また、今回はおにぎり作りにも挑戦しました。ほかほか炊きたてのご飯に悪戦苦闘をしつつも、一人ひとりが作った自分だけのおにぎりの完成です。



食べた感想は
もちろん！！
「おいしい！！」の
ひとことでした。

大根、獲ったどお！！



先日はうみねこ園の畑で、大根の収穫をしました。この日は2名のボランティアさんにもご協力いただき、大小様々な大根に歓声を上げながら抜く作業に没頭する利用者さん。そのためか、翌日『腰痛』を訴える利用者さんもいましたが、うみねこ園の畑は例年どおり大収穫で幕を閉じました。

女川町ボランティアセンターだより 1月号

※ボランティアについての各種お問い合わせはこちらへ ☎0225-53-4333 (担当: 矢竹拓/木村銀次郎)

浦宿二区の実践に学ぶ地区運動会のススメ ～レクリエーション用具を借りて、工夫次第で大盛り上がり！

町内では珍しい地区ぐるみのミニ運動会「浦宿二区健康祭り」が11月8日(日)行われ、ボランティアセンターでは地区内の交流をさらに深めるものとして、永楽会・向学館の職員の方々をお連れして、共に競技に参加いたしました。あいにくの雨模様で集会所に会場を変えて行われましたが、老若男女50名に及ぶ参加者の距離が近く、かえって一体感のある楽しい運動会となりました。

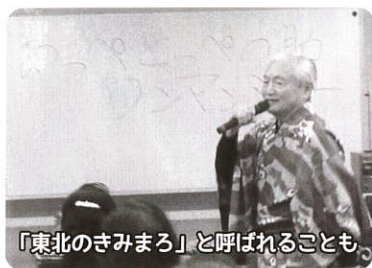
総合体育館から借りられたレクリエーション用具「ディスクゲッター」「ラダーゲッター」と、手作りの「ペットボトル・ボーリング」「ピンポンお玉リレー」「パン食い競争」が競技メニューとなっており、幼児や高齢者から、障がいをお持ちの方まで、誰もが一緒に楽しめる内容に配慮されていて、健康づくりのみならず、地区内の繋がりや福祉力を高める意味でも非常に有意義な地区事業だと驚かされた次第です。

ボランティアセンターでもレクリエーション用具の貸出しを行っておりますが、総合体育館ではさらに幅広い用具を取り扱っており、生涯学習課の出前講座による指導者の派遣も要請できますので、それらを上手く活用して、あとは工夫次第で地域が一体となれる地区運動会の実施をお勧めいたします。



子どもも大人も笑顔いっぱい

「あっぺとっぺの助」が女川町に帰ってきました！



「東北のきみまる」と呼ばれることも。

雄勝町出身で仙台市在住の一人座『おだずもっコース』の「あっぺとっぺの助」こと山崎孜さんは2007年から3年間かけて女川町内の全地区を社協事業で回っていましたが、最後の江島行きを残して東日本大震災で中断となり、それ以来5年ぶりとなる女川公演を11月24日(火)、清水仮設住宅と運動公園住宅で行っていただきました。

震災で女川と渡波に嫁いだ姉二人と実家の兄を亡くし、「もう舞台でおだっぺとっぺの助にいられないな…」と一度は芸の披露を辞めた山崎さんでしたが、被災各地からの笑いを求める声に応えるように活動を再開され、現在故郷雄勝や仙台市内の災害公営住宅で笑いを通した人と人との繋がりづくりの再生に尽力されています。

2005年から芸の披露を初めて今回で781回目の公演となる女川の会場では、衣装を着替えながら歌を唄い、東北弁の漫談で間をつなぐという、独自に磨き上げた芸で、1時間飽きさせることなく大笑いが続く、稀有なステージを皆様にご堪能いただきました。

山崎さんにとって心残りとなっている江島に行くことが夢だとおっしゃっており、女川町にとりわけ思いを寄せて下さっています。

評判が評判を呼び、大変な売れっ子となってしまった山崎さんではありますが、念願の江島行きをはじめ、町内での公演をふたたび実現させたいと思います。

震災の行方不明者を悼むための 「かえりびな」作りにご協力下さい

来年3月2日(水)～9日(水)に「東日本大震災の行方不明者が早く見つかって還って来て欲しい」という願いを込めたかえりびな2600体の展示会を女川町内で予定しています。

日 時 【第4回】1月13日(水) 10時～12時

場 所 地域福祉センター1階

持ち物 糸/針/指ぬき/ハサミ

主 催 仙台かえりびなの会



初めての方でも丁寧に指導いたします。電話にて事前申し込みをお願いいたします。(参加費無料)



「おらが江島」踊りの講座

江島の伝統芸能「おらが江島」を「踊ってみたい」という要望を聞かされることがしばしばありますが、このたび11月30日(月)新田仮設住宅自治会からの要請を受けて、江島出身の勝又延子さん(日蔵)にお越しいただき、貴重な指導の機会を設けることが出来ました。

頭に載せた桶が落ちないように繰り出される勝又さんの柔らかな踊りはうっとりするほどの美しさで、簡単な踊りではありませんが、皆で繰り返し踊りをまねることで、振付けのおおまかな流れを理解できるところまで学ぶことが出来ました。

講座の要望があればボランティアセンターまでお気軽にご相談下さい。

「女川こまどり姉妹」紹介

このたび女川屈指の歌い手である木村幸枝さんがボランティアに登録してくれました。妹の光枝さんとの「こまどり姉妹」のデュエット曲は実の姉妹ならではの息の合ったハーモニーで、光枝さんの踊りも飛び出す楽しいミニコンサートを10月12日(火)蟹田内田仮設合同お茶会で行いました。

10代の後半、尾浦出身の民謡歌手大森とよみさんの元で全国を巡業され、鍛えられた幸枝さんの喉は今も決して衰えることなく、歌うことの喜びを野球場仮設住宅のカラオケサークルでも教えておられます。

出演の要望があればボランティアセンターまでぜひご相談下さい。





宮城県消費生活サポーター養成講座

現在、消費者被害が急増しています。そのような中、地域の身近な方に「消費生活サポーター」として消費者教育を担っていただくために、宮城県消費者センターではサポーターの養成講座を開催いたします。

－ 役 割 －

身近な地域の消費者トラブルを未然に防ぐために、「自分のできる範囲」で消費者教育の活動を担うボランティアです。
(任期は3年となります。)

－ 活動内容 －

- (1) 身近な地域での啓発活動 (2) 地域と行政のパイプ役！
(3) 「自立した消費者」を目指した積極的な学習！

－ 講座開催日 －

仙台会場 1日目 1月19日(火)・26日(火) 場所：宮城県庁
大崎会場 1日目 1月12日(火)・18日(月) 場所：宮城県大崎合同庁舎

－ 時 間 － 全日程 午前10時～午後5時まで

－ 締め切り － 1月6日(水)

－ 申込方法 － 受講を希望される方は、女川町社協に
申込用紙がありますのでお申し付けください。

－ 講座問合せ － 宮城県消費者センター 022-211-2524

アロマせっけん作り

どその場でできる運動体操!!

本会で実施している「ほっとすたでえ」の特別講座です。

今年も日蓮宗の僧侶の皆さんが講師を務めます。

アロマの香りで癒しのひとときを過ごしませんか。ぜひ、ご参加くださいませ。

日 時：1月25日(月)

午前10時30分～12時30分

会 場：地域福祉センター 2階

持ち物：ハンドタオル

参加費：ほっとすたでえ会員以外の方100円

参加申込：1月13日(水)までに、電話もしくはメールでお申込みください。

Tel 53-4333

Mail (氏名・連絡先をご記入ください。)

smile@shakyo-onagawa.or.jp



女川町身体障害者福祉協会活動紹介

～スポーツの秋を楽しむ～

去る10月15日石巻市河北総合センタービッグバンを会場に、石巻市身体障害者福祉協会主催のスポーツ大会が開催され、女川町身体障害者福祉協会もご招待いただきました。

このスポーツ大会は、以前から盛んに行われておりましたが、合併や震災の影響もあり中止となっていました。今回、石巻市・東松島市・女川町の各協会長の話し合いにより、石巻市身体障害者福祉協会様からの招待という形で行われたものです。

この日は、女川町の他に東松島市身体障害者福祉協会の皆さんも招待され、玉入れなど6種目のスポーツを通して2市1町の協会員の交流が図られました。

勝負にこだわらず参加者一同がスポーツの秋を思う存分楽しめました。



「かごがいっぱいになるまでがんばろう！」
背伸びの運動(玉入れ)

平成28年度「宮城いきいき学園」学園生募集

宮城県社会福祉協議会では、下記のとおり平成28年度学園生を募集しております。

- 対 象 県内に居住しているおおむね60歳以上の方で、健康で学習意欲があり、2年間継続して受講可能な方。
- 会 場 石巻校(東松島市コミュニティセンター)
- 募集人員 40人(定員を超えた場合は先着順で決定します)
- 学 習 日 年間22日(2学年制)
- 内 容 生きがいと健康づくりを目指し地域活動の指導者として必要な内容を身に着ける。
- 募集期間 平成27年12月1日(火)～平成28年2月29日(月)必着
- 入学金・受講料 入学金 5,000円 受講料年間 20,000円
- 申 込 書 本会窓口を設置しております。
- 問合せ先 宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課(電話022-225-8477)まで

第5回「ふれあい交流会」開催

第5回目となる「ふれあい交流会」を下記のとおり開催いたします。ぜひご参加くださいませ。

日 時 2月10日(水) AM10:00～
場 所 ホテル華夕美
内 容 「お遊戯披露」女川第一保育所
参 加 費 一人1,500円
対 象 70歳以上の方ならどなたでも
申込方法 直接下記までお申込みいただくか、地域の民生委員・ここから支援員へお申込みください。

女川町社会福祉協議会

TEL 0225-53-4333



みなし仮設入居者等サロン 「ア・ラ・ドーモ」in 利府 参加者募集!!

再掲!

みなし仮設住宅などにお住まいの方を対象としたサロン「ア・ラ・ドーモ」。1月22日は利府を会場に「新年会」を開催いたします。

なつかしい方々にお会いできるこの機会、みなさんお誘い合わせのうえご参加くださいませ。

日 時 1月22日(金) 10:30～13:00
会 場 利府町保健福祉センター
内 容 「2016年をお祝いしよう! (新年会)」
対 象 みなし仮設住宅等にお住まいの方。元町民の方の参加も大歓迎です。

石巻・塩釜・利府の方は送迎あります。希望される方はご相談ください。

仙台の方の送迎はありません。

参加費 500円～1,000円(昼食代)

申込締切 1月6日(水)まで電話でお申し込み下さい。

問合せ・申込先 女川町社会福祉協議会
TEL 0225-53-4333 FAX 0225-53-4336

1月の土日無料法律相談

お仕事などにより、平日にご相談できない方を対象とした休日無料法律相談を行っています。住宅ローン、金銭の貸借、相続トラブル、離婚、労働トラブル、いじめ、その他弁護士に相談してみませんか。

日時: 9日(土)・24日(日)10時～16時

場所: 法テラス東松島

(東松島市矢本字大溜1-1コミュニティセンター西側)

※お住まいの場所に関係なくどなたでも無料で相談できます。

※事前予約の方が優先となります。

※通常の時間帯の法律相談も行っています。

予約・問合せ先 法テラス東松島

TEL 050-3383-0009

(受付: 平日9時～17時/相談: 平日10時～16時)

アルコール問題に関する 相談をしてみませんか?

●対象

- ・アルコール関連問題で困っている本人及び家族等
- ・アルコール関連問題の相談を受けている相談従事者等

●日時 1月15日(金) 13:00～15:00

●場所 石巻合同庁舎 別棟2階 相談室

●内容

- ・相談員による相談及び関係者によるケースカンファレンス
- ・困難事例へのスーパーバイズ及び事例検討

●対象

アルコール関連問題で困っている家族等

●日時 1月15日(金) 10:00～12:00

●場所 石巻合同庁舎 別棟2階 相談室

●内容

- ・相談員による講話「治療と回復について」
- ・グループミーティング

申込・問合せ先

宮城県東部保健福祉事務所 母子・障害班
電話0225-95-1431 事前予約制です

1月の介護予防「地域遊びリレーション・ふまねつと」

実施内容については地域遊びリレーション ☐ ・ふまねつと ☐ となります。

地 区	日 時	地 区	日 時	地 区	日 時	地 区	日 時
大 沢	12日13:30	一小仮設	20日 9:30	運動公園住宅	28日 9:30	旧 三 小	7日 9:30
浦 宿 一	12日13:30	上 三	28日13:30	清 水	12日 9:30	指ヶ浜	7日13:30
浦 宿 二	13日13:30	上 四	8日13:30	新 田	お休み	出 島	お休み
浦 宿 三	14日13:30	上 五	5日13:30	日 蔭	19日13:30	バイパス東	8日 9:30
針 浜	18日13:30	西 二	26日14:00	小 乗	18日 9:30	バイパス西	13日 9:30
針浜仮設	お休み	多目的運動場	19日 9:30	宮ヶ崎	お休み	蟹田・内田	25日 9:30
旭が丘	お休み	野 球 場	22日 9:30	桐ヶ崎	お休み	※1月の会場は蟹田仮設集会所	